

特集

“人が受ける最期の医療”と 公衆衛生 —— 一人の「死」を万人の「生」につなぐ

Editorial —— 今月号の特集について	西塚 至 ● 907
死因究明等の施策の基本的な考え方 —— 法医学に関わる教育研究の拠点整備に向けた展望と課題	岩瀬 博太郎 ● 908
東京都監察医務院の取り組みと死因究明体制の在り方	林 紀乃 ● 916
法医学者は絶滅の危機にある —— 多死社会に向け一刻も早い対応を	平石 達郎・今村 知明 ● 926
警察等における死因究明等の実施体制	福永 龍繁 ● 934
チャイルド・デス・レビュー —— 予防可能な子どもの死亡を減らす多職種連携	沼口 敦 ● 942
大規模災害時における歯科所見による身元確認	柳川 忠廣 ● 950
死因究明のための死体の科学的調査	久保 真一 ● 958
診療行為関連死の死因究明 —— 医療事故調査等支援団体としての東京都医師会の取り組み	山本 宗孝・小林 弘幸 ● 966

連載

日本の災害と公衆衛生 —— 過去・現在・未来・1 日本の災害時の公衆衛生活動の歩み —— 阪神淡路大震災まで	高鳥毛 敏雄 ● 974
予防と臨床のはざままで・217 第24回ヘルスプロモーション・健康教育国際会議インプレッション	福田 洋 ● 980
映画の時間 パラレル・マザーズ	桜山 豊夫 ● 981

バックナンバーのご案内 ● 906	投稿規定 ● 983	執筆要項 ● 984	次号予告 ● 985	奥付 ● 986
訂正とお詫び ● 986				